



新政会
渡邊 龍之
議員

流通団地の現状について

質問 流通団地において、6次産業化の推進策として食品製造業者に積極的な企業誘致を講じる施策について、考えを伺う。

答弁 6次産業化の推進には、企業の参入・関与が不可欠と考えており、市内の農業者や食品製造業者とのマッチングも視野に入れ、企業訪問を実施しています。

農業を活かした関連産業の誘致として食品製造業は重点テーマと位置付けていますが、他市町村の事例では、まずは原料の供給からかわりを深め、取扱量が増えてきた時点で工場の進出といったケースもあることから、市内で生産される農産物を、利用していただける企業に対し紹介するところから取り組みを進めています。

認知症高齢者について

質問 認知症を持つ家族を地域でどのように支えるかについて伺う。

また、施設入居者以外の単身世帯に対する福祉対策の考えについて伺う。

答弁 まずは認知症について正しく理解していただくことが重要であり、町内会、職場、学校、サークル等へ講師を派遣しての認知症についての講座の実施や「認知症サポーター養成講座」の開催、また、包括支援センター自らも地域の集いを訪問し、できるだけ多くの方々に正しく認知症を理解していただけるよう働きかけています。

施設入所者以外の単身で生活される認知症の方も、今後増えることが予想されますが、早期発見と早期治療で進行を遅らせることが可能と言われているため、できるだけ早い受診につなげる働きかけや、高齢者福祉サービスの友愛訪問、高齢者見守り支援センターの安否確認事業等を活用しながら、認知症の早期発見と見守りに努めていきます。

また、地域ケア会議においても、地域住民の参加を得ながら、本人、家族、関係者が地域の中で助け合いながら生活が続けられる方法を検討していきます。



公明党
堀 重雄
議員

行財政改革について

質問 新年度以降の市役所改革について、市長の考えを伺う。

答弁 市役所のスリム化に向け、組織の見直し、アウトソーシングの導入など、民間活力を活用していきます。

人口減少問題について

質問 本市の人口減少に対する取り組みを伺う。

答弁 人口減少に対する対応として、少しでも減少に歯止めをかけるようと、総合計画に基づいて計画の着実な推進に努めてきました。具体的な取り組みとして、子育て支援では、延長保育、病後児保育、ファミリーサポートセンター事業、放課後児童クラブなどを実施しています。

雇用では、農業関連や再生可能エネルギーなどの企業誘致、新規就農者の育成確保、地場企業の育成、事業者誘致などに取り組んでいます。

います。

今後は、出産から子育てまでの支援、医療福祉の向上、生活環境の充実、産業振興、雇用創出などの観点から、人口定住に向けて、国の地方創生の動きと連動しながら対策を講じていきます。

福祉行政について

質問 本市の少子高齢化に対する取り組みを伺う。

答弁 子を持つ親が安心して就業できる環境づくりに向け、保育サービスや子育て支援の充実、児童の健全育成など、子どもに関する施策を総合的に推進していきます。また、新年度以降、不妊治療の助成の導入を前向きに検討していきます。

高齢者施策としては、介護予防、健康づくり、認知症予防、生活支援サービスの充実などを実施しています。また、国の地方創生本部のヒアリングで、プラチナタウンプロジェクトを提案させていただきました。

今後とも高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせる環境づくりに努めていきます。